

CWA NEWS



交流会
パート
1

平成29年度交流会 ~今回は28名の方が参加しました~



参加者全員で記念撮影

和気あいあいの中で歓談

6月3日(土)の定期総会後、28名が参加し交流会が行われました。

阿部運営委員の司会進行で始まり、最初に赤田副会長から、自身が姉妹提携の調印に立ち会ったことや経済ミッション派遣への期待などを交えた挨拶がありました。続いて、交流の橋渡しをするCWAの意義などを語った田邊理事の音頭で乾杯となり、各テーブルでは昼食をとりながら歓談の輪が広がり、

和やかな雰囲気になりました。

昼食後最初のプログラムでは、この8月に離任する5名のALTのうち参加された2名の方に、それぞれスライドを使って、着任した学校での生徒たちとの思い出、滞在中に旅行した日本各地の思い出などについて語っていただきました。

(※詳細は2ページに掲載)



阿部運営委員



赤田副会長



田邊理事

盛り上がったビンゴゲーム

次のプログラムは、千葉県の名産や観光地、ウィスコンシン州の名物などをキーワードにして作られたリストを基に各自がビンゴ表のマスに数字を記載し、進行役のザッカリー・プライスさん(ALT Program Coordinator)と山崎、石井両運営委員が箱から番号の付いたボールを順次取り出してその数字を読み上げるビンゴゲームです。

キッコーマン社からご提供いただいた景品のお蔭もあり、参加者は読み上げる数字に一喜一憂し会場内は大いに盛り上がりました。



ビンゴ!!!

最後は歌と記念撮影

最後のプログラムは、日米の歌の披露です。まず、ALTの皆さんは様々な動物の鳴き声をまねながら“Old McDonald had a farm.”を披露し会場内から拍手喝采を浴びました。

次に、日本側からは三橋運営委員のフルートの伴奏で浅沼運営委員を中心に“ふるさと”を熱唱した後、参加者全員で記念撮影を行い散会しました。

離任されるALTの皆様の今後のご活躍を期待したいと思います。



5名のALTも満面の笑みで



“ふるさと”を熱唱

交流会
パート
2

6月3日(土)の交流会では、離任する2名のALTにスライドを使って日本での思い出などを語っていただきました。
また、日本に来て印象に残ったことなどをお伺いました。



Rebecca Hafermann (流山おおたかの森高校)

プレゼンの要旨

5年間日本で暮らしてみて色々楽しかった。▶高尾山は2回行き、鋸山から見える夕暮れの富士山は美しかった。▶沖縄やトリック・アートなどのミュージアム、シェイクスピア美術館が素晴らしかった。▶オタクを気にせず、秋葉原でポケモンゲームを買った。▶コミュニケーションに飲食は重要で、焼き肉、鍋料理、築地の新鮮な寿司は忘れられない。▶沖縄、鎌倉大仏、仙台をはじめ、ニュージーランドに3回行った。▶アメリカと違いキャラクターの着ぐるみを多く見かけた。▶CWAのバスツアーに参加し、鴨川の資料館で甲冑を試着した。太巻き寿司や折り紙を学び、初めて七面鳥を料理した。▶帰国後は10月に結婚する予定。



Najja Gay (松戸国際高校)

プレゼンの要旨

元気な生徒が多く、生け花、吹奏楽、ダンス、料理、ESS、ディベートなどのクラブ活動にも参加した。高校の案内パンフレットに自分の写真が掲載されたときは、うれしさのあまり両親にそのパンフレットを送った。

上野の国立科学博物館、缶詰を出すレストラン、猫やふくろうのカフェ、米軍横田基地、水族館をはじめ香港にも行った。伊豆ではスキューバダイビングをしたり、British Villageに行き、夢だった沖縄や新島にも行った。アメリカから友人が来たときは浅草をはじめ各地を案内し、日本の文化を紹介した。

<日本語でインタビュー>

- 帰国後作りたい日本の料理？
お好み焼き、今でも作っている。
- 印象に残った日本のお菓子？
学校の先生から京都のお土産でもらった餡子と抹茶の入った三角形のお饅頭
- 印象に残った場所？
上野公園に何回も行った、春は桜がよかった。
お祭りもあった。
- 日本に来る前と来てからで日本人の印象は変わりましたか？
尋ねるとみんなが色々教えてくれて、やさしかった。
- ALTとして何を大切に教えていましたか？
音楽の楽しさを教えたかった。音楽が好きで色々な楽器を演奏できる。
- 帰国してから日本をどう紹介しますか？
日本の料理は脂っこくなくてさっぱりしている。
料理の時間も短い。
アメリカと違って電車が混んでいるが、本も読めた。
- 印象に残ったCWAの交流イベント？
サンクスギビングと太巻き寿司の交流がよかった。

<日本語でインタビュー>

- 帰国後作りたい日本の料理？
かつ丼がおいしかった。
- 印象に残った日本のお菓子？
千葉のどら焼きと福島のままだおる
- 印象に残った場所？
池袋のサンシャインシティの最上階に魚の水槽があった。
沖縄の美ら海水族館
- 日本に来る前と来てからで日本人の印象は変わりましたか？
来る前は忙しくないと思っていたが、すごく忙しい。
- ALTとして何を大切に教えていましたか？
間違ってもあまり気にしないで、沢山しゃべること。
- 帰国してから日本をどう紹介しますか？
電車が静かで携帯も使わずマナーがよく、電車も時刻通りくる。
- 印象に残ったCWAの交流イベント？
サンクスギビングと太巻き寿司、ウェルカムパーティーもよかった。

会員紹介 コーナー



山本 隆裕さん

CWAの皆様、初めまして。現在 University of Wisconsin Madison で教育学部の修士に所属しております、山本隆裕と申します。この度は執筆の機会を頂きまして誠にありがとうございます。

私は千葉県の市川市で生まれまして、高校卒業まで千葉で過ごしておりました。その後、千葉からは離れてしまったのですが、この度、ウィスコンシン州の大学院で勉強をすることになりまして、CWAの存在を知り、今年の4月から正式に参加させていただく事となりました。昨年の出国前には貴重なお時間を頂きまして面会させて頂きました、森山運営委員長、青木事務局長、県庁の笹生国際課長、薄井副主幹には大変感謝しております。

さて、今回はご挨拶も兼ねまして、ウィスコンシン・マディソンでの生活を紹介させていただきます。今、マディソンは夏が来まして非常に過ごしやすい時期となりました。近くの公園を尋ねると、腰の丈ほどのターキーが居たり、



家の裏庭にウサギが居たりと、マディソンの中心街を少し離れると、自然と触れ合える機会が多くあります。



Michael W Apple 教授と



大学の中心地である Bascom Hill

また、学業面では、ウィスコンシン大学の教育学部が強いこともあり、多くの有名な教授に教えて頂きながら、非常に有意義な日々を送っております。私は日本の国際教育に中高の教員として関わりたいとの思いから、留学いたしました。留学期間において、その国際教育に関わる教育方法などの多くの部分を吸収できそうです(今年10月に一時帰国をする予定ですので、もし学校関係者の

方で国際教育等にご興味のある方がいらっしゃいましたら、是非とも紹介下さい)。

また、プライベートでは、剣道クラブに参加したり、友人とランチを共にしたりと、楽しく過ごしております。元CWA運営委員(今でもCWAの交流活動でサポートしていただいていると伺っています)の Kimberly Santiago さんと先日お会いしまして、旦那さんの野外ジャズコンサートに参加させてもらいました。



Kimberly Santiago さんと

今年入会したばかりですので、CWAに関してわからないことも多いですが、もしウィスコンシンにお越しの際にはご一報いただけますと幸いです。また、CWAの中でもアメリカにおります関係から、是非ともこちらの関係者の方とも積極的に関わらせて頂きまして、交流を深めていけたらと考えております。今後とも何卒よろしくお願いたします。

国際フェスタCHIBAに出展

5月27日(土)、「国際フェスタ CHIBA」が神田外語大学(千葉市美浜区)を会場に開催されました。昨年同様、第13回・幕張チャリティ・フリーマーケットと同時開催で、会場となった1号館と学内の広場では、朝早くから出展者の準備が始まっていました。

フェアトレード商品や各国料理の販売、民族音楽や英語落語のステージ、着物の着付体験などさまざまなプログラムが行われる中、CWAは国際交流・協力団体のPRブースが並ぶ広場の一角に、毎年恒例となったホットドッグの販売ブースを出店しました。

販売するメニューは、ウィスコンシン州に本社のある「ジョンソンヴィル」のソーセージを使った、CWAならではのホットドッグです。ウィスコンシン州は酪農業が盛んで、ソーセージなどの精肉をはじめ乳製品も多く生産されています。CWAではジョンソンヴィル合同会社の協力をいただいたほか、スタッフがチーズをかたどった「チーズハット」も準備して、千葉県とウィスコンシン州の姉妹交流の認知度アップとともに売り上げアップを目指しました。



準備万端、気合十分!!



チームワークも抜群



ALT揃い踏み



お客様ファースト!!

販売には、ウィスコンシン州出身で県内の高校に勤務するALT(語学指導助手)3人も協力してくれました。3人はチラシやプラカードを持って会場を歩き回り、CWAをPRしたほか来場者との交流を楽しみ、高校でのかつての教え子との偶然の再会を喜ぶ一幕もありました。

一方ブースでは、注文を受けてから温めたドッグパンにソーセージを挟み、ケチャップやマスタードはセルフサービスにするなど、できるだけおいしく食べてもらえるよう工夫を凝らしました。また、スタンプラリーのスタンプを求めた来訪者にチラシを渡したり、昨年度の活動の様子をパネルにして展示するなどして、CWAのPRにも努めました。

毎年飲食ブースが増えていく中、今年は価格設定にもアイデアを施し、スタッフの努力の甲斐もあって順調に売り上げを伸ばしました。真夏のような暑さの1日となりましたが、スタッフ全員のチームワークで乗り切り、今年も無事に終了することが出来ました。

★ 平成29年度理事会

5月25日(木)、ホテルポートプラザちば(千葉市中央区)において、平成29年度理事会を開催し、当協会の名誉顧問である森田健作知事をはじめ、顧問(代理)1名、理事15名(うち代理4名)、監事2名が出席しました。

冒頭、茂木友三郎会長は「早いもので、当協会も平成16年の設立から14年目を迎えた。また、千葉県がウィスコンシン州との姉妹提携をしてから28年目となる。現在では幅広い分野において活発な交流が展開されている。

これも関係者のご尽力の賜物です」と挨拶し、これに加えてアメリカの現在の政治情勢についての発言もありました。これを受けて挨拶に立った森田知事からは、平成27年の日米中西部会で当時インディアナ州知事であったマイク・ペンス現副大統領と隣り合わせたエピソードがユーモアを交えて紹介されました。

理事会では、28年度事業報告及び収入・支出決算、29年度事業計画(案)及び収入・支出予算(案)等の議題が審議され、総会に付議されることになりました。次いでウィスコンシン州との交流状況等について事務局及び県国際課より報告があり、最後に各理事が積極的に意見を交わしました(内容は下欄をご覧ください)。



★ 平成29年度定期総会

6月3日(土)、ホテルプラザ菜の花(千葉市中央区)において、平成29年度総会を開催し、正会員21名(この他委任状提出会員が59名)が出席しました。

冒頭に、大石副会長から「当協会は設立から14年目を迎え、関係者の皆様の御尽力により交流の成果が上がっていることに敬意と感謝を申し上げたい」と挨拶がありました。

その後、会員の林和也さんを議長として、28年度の事業報告及び収入・支出決算、29年度の事業計画(案)及び収入・支出予算(案)、理事・監事の選任(案)について審議が行われ、すべて承認され閉会しました。



理事会での意見交換の内容(抜粋)

- 姉妹提携から大分経っている。経済ミッションの相互訪問ができないかという思いがある。
- 3月に子ども歌舞伎の公演をした。何人ものALTの方に来ていただき交流ができたかなと思っている。
- ウィスコンシンは酪農関係者にとって夢であり、昔から目標としている。関係者同士の交流が出来ればという思いでいる。
- 大学にはバイオマスの研究や、情報管理で酪農の生産管理の研究をしている先生もいる。交流の機会があれば、協力できないか考えたい。
- 留学生に奨学金を支給する団体に関わっている。昨年男子留学生が、「イランに帰ったら情報会社を作りたい。日本と世界の架け橋をしたい」と言っていた。留学生として来た方をいかに育てるかは大変な仕事だと思う。
- 使節団を受け入れた場合の発表の舞台が高校や学校がメインとなっている。折角なので地域の住民を広く巻き込んでイベントのような形でやるのはどうか。
- 千葉県では千葉大学と神田外語大学がウィスコンシンの大学と交流協定を結んでいる。我々の大学も三番目の大学として協定を結んでやっていきたい。
- 3年後のオリンピックではアメリカの陸上が県内で事前キャンプを行う。姉妹交流が始まって30年の節目の意味でも地域の交流を広げていったらいい。経済界の交流は、農業、酪農も含めてすそ野を広げてやってみては。
- 大学では交換留学が当たり前になっているが、中学高校の段階で送り出す方が10年後20年後に返ってくるものになると思う。
- 地域住民、経済関係の交流を幅広くやることにより会員も増える可能性があると感じている。
- 商店街を案内すると中国、韓国の方に比べて欧米系の方は非常に関心がある。欧米系の方を増やしていくことの方が、経済効果が高いのかなと思っている。
- 現状では経済的な交流が行われていない。経済界としてはかなりの協力ができると考えているので、経済界、産業界の交流を是非考えていただきたい。
- 経済ミッションについては、是非実現させていただく方向で考えたい。毎年海外視察会を実施しているので、十分実現できると思う。

平成29年度事業計画

[事業方針]

前年度までの事業実績をもとに、さらに多くの方に Wisconsin 州の魅力を知っていただけるよう、各分野の事業内容のより一層の充実を図ってまいります。

[事業内容]

- 定例会の開催
 - ・理事会、総会 各1回
 - ・運営委員会 原則として毎月第二土曜日に開催、委員会の前に各部会を開催
- 千葉県友好使節団の派遣
 - ・派遣時期：平成29年10月7日(土)～10月15日(日)予定
 - ・派遣団員数：15名予定
- 会員等交流事業の開催
 - ・会員交流会&Farewell Party
 - ・新任ALTを歓迎する会
 - ・食文化交流会
- CWAの活動及び Wisconsin 州に関する広報事業
 - ・CWA NEWSの発行(3回)
 - ・CWAホームページによる各種情報提供
 - ・各種イベントへの参加及び情報収集

平成29年度 収入・支出予算

1 収入の部

単位:千円

科目	29年度(A)	28年度(B)	A-B	備考
会費	608	614	△6	
補助金	1,150	1,150	0	
県運営費補助	150	150	0	
県事業費補助	1,000	1,000	0	
交流事業等参加費	2,135	341	1,794	友好使節団派遣ほか
繰越金	1,568	1,212	356	
計	5,461	3,317	2,144	

2 支出の部

単位:千円

科目	29年度(A)	28年度(B)	A-B	備考
運営費	175	167	8	印刷費、消耗品費等
事業費	3,900	2,500	1,400	
会議費	150	152	△2	理事会、総会
友好使節団派遣・受入事業	3,140	1,740	1,400	友好使節団派遣費用派遣報告書
会員等交流事業	243	243	0	会員交流会経費等
広報事業	367	365	2	CWA NEWSの発行
予備費	1,386	650	736	
計	5,461	3,317	2,144	

平成29年度千葉 Wisconsin 協会の運営ボランティア

[運営スタッフ]

派遣・受入事業部会	会員等交流事業部会	広報部会	事務局
(アドバイザー) 近藤 忠男 (委員長) 森山 茂男	(事務局長) 青木 靖子 小川 鉄次 安藤 忠男 浅沼 明夫	阿部 照夫 石井 崇子 ○大浦 京子 三橋 早苗 山崎 静江	(副委員長) 大原美保子 加瀬 亮二 ○宮崎 忠夫

○印は部会長

[イベントスタッフ]

角田 トミ子 慶児 聡子 榊田 直美

— CWAの会員を募集しています —

【会費】(2017.6.1現在/個人111・団体15団体・賛助2団体)

- 1 個人会員 2,000円
- 2 団体会員 10,000円
- 3 賛助会員 20,000円(1口)(※何口でも可)

【事業内容】

- 1 Wisconsin 州との姉妹交流事業(派遣・受入)
- 2 会員等交流事業
- 3 Wisconsin 州に関する情報収集とその発信
- 4 地域の国際交流事業への参加

【特典】

- ☆ 会報(CWA NEWS)の発行
- ☆ Wisconsin 州との交流イベントの企画運営に参加
- ☆ 交流イベントのご案内
- ☆ Wisconsin 州内の団体等との交流をバックアップ

【会費納入方法】

銀行振込(ゆうちょ銀行・千葉銀行)または郵便振替
※詳しくは下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

電話 043-223-2394(千葉県総合企画部国際課内)

[編集後記]

6月に開催した会員交流会で、今年離任する2名のALTにインタビューしました。その中で、CWAが開催するイベントのうちサックスギビングと太巻き寿司が良かったと伺いました。こうした地道な活動が評価されたことをとても嬉しく思います。今年は千葉県友好使節団の Wisconsin 州への派遣の年です。CWAは交流の輪がさらに広がるよう努力してまいります。

発行所：千葉 Wisconsin 協会

発行人：森山茂男 編集：広報部会

<http://chiba-wisconsin.net/>

〒261-7114 千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト14階

(公財)ちば国際コンベンションビューロー内

*電話でのお問い合わせ ☎043-223-2394(千葉県国際課内)